

堅信準備会 聖霊に導かれた教会生活

◆初代教会の生活 使徒 2:42-47

2:42 彼らは、使徒の教え、相互の交わり、パンを裂くこと、祈ることに熱心であった。
2:43 すべての人に恐れが生じた。使徒たちによって多くの不思議な業とするしが行われていたのである。2:44 信者たちは皆一つになって、すべての物を共有にし、2:45 財産や持ち物を売り、おのおのの必要に応じて、皆がそれを分け合った。2:46 そして、毎日ひたすら心を一つにして神殿に参り、家ごとに集まってパンを裂き、喜びと真心をもって一緒に食事をし、2:47 神を賛美していたので、民衆全体から好意を寄せられた。こうして、主は救われる人々を日々仲間に加え一つにされたのである。

1. 使徒の教え

sensus fidei

2. 相互の交わり

koinonia

3. パンを裂くこと

4. 祈ること

◆キリストのからだ—霊による協働— 1 コリ 12:12-31

12:12 体は一つでも、多くの部分から成り、体のすべての部分の数多くても、体は一つであるように、キリストの場合も同様である。12:13 つまり、一つの霊によって、わたしたちは、ユダヤ人であろうとギリシア人であろうと、奴隷であろうと自由な身分の者であろうと、皆一つの体となるために洗礼を受け、皆一つの霊をのませてもらったのです。12:14 体は、一つの部分ではなく、多くの部分から成っています。

12:27 あなたがたはキリストの体であり、また、一人一人はその部分です。12:28 神は、教会の中にいろいろな人をお立てになりました。第一に使徒、第二に預言者、第三に教師、次に奇跡を行う者、その次に病気をいやす賜物を持つ者、援助する者、管理する者、異言を語る者などです。12:29 皆が使徒であろうか。皆が預言者であろうか。皆が教師であろうか。皆が奇跡を行う者であろうか。12:30 皆が病気をいやす賜物を持っているだろうか。皆が異言を語るだろうか。皆がそれを解釈するだろうか。12:31 あなたがたは、もっと大きな賜物を受けるよう熱心に努めなさい。